

月刊 新翔タイムズ

第91号 新翔タイムズ 編集室 発行・熊野新聞社

ウィンタースポーツ初体験

2年生修学旅行で志賀高原へ

平成27年度2年生スキー・スノーボード体験修学旅行が1月26日(火)～29日(金)の3泊4日の日程で、長野県志賀高原にて実施されました。



移動日となった初日は、新宮～長野県志賀高原間の約530キロをクラスタで観光バス4台で行く旅程。朝7時30分に新翔高校を出発し、休憩

移動日となった初日は、新宮～長野県志賀高原間の約530キロをクラスタで観光バス4台で行く旅程。朝7時30分に新翔高校を出発し、休憩

移動日となった初日は、新宮～長野県志賀高原間の約530キロをクラスタで観光バス4台で行く旅程。朝7時30分に新翔高校を出発し、休憩



進学、就職へ決意力強く

3年生進路研究発表会

1月13日、3年生、総合的な学習の時間のまとめの活動として、学年全130人が参加して進路研究発表会を開催しました。発表会では進学、就職を内定させている12人の代表生徒が、進路決定にいたるそれぞれの3年間の取り組みを振り返り、まとめた作文形式のレポートを発表。クラブ活動や授業、学校行事を通して得た経験や、家族、先生、友人たちとの関わりの中で培ってきた力をそれぞれ視点からまとめあげ、今後の進路へ向けての力強い決意に変える発表ができていました。

また聞き手も自分が歩んできた道のりを代表者の発表に重ね合わせつつ、この新翔高校での3年間のさまざまな思いを共有できていたようです。

- 代表発表者
- 小田裕也君 (3年3組)
- 坂下将馬君 (3年1組)
- 西下 遙さん (3年2組)
- 山田愛美さん (3年2組)
- 佐藤美保さん (3年4組)
- 笹本隆静君 (3年3組)
- 中村利来君 (3年2組)
- 岡村菜里さん (3年3組)
- 中上季沙人君 (3年4組)
- 上仲利子さん (3年4組)
- 東 佳那さん (3年1組)
- 白倉桐夏さん (3年1組)



ジャワ舞踊などの書籍

日本ワヤン協会 OBの松本保氏が寄贈

本校OBで日本ワヤン協会主宰の松本保氏がこのほど来校され、ご自身がかつて収集されているジャワ舞踊やワヤン(インドネシアの伝統的影絵芝居)に関する書籍数冊を寄贈していただきました。

フランス語学科を卒業された後、詩人金子光晴氏と親交を深めるなど、詩人として活躍されました。60年代後半に初めてジャワでワヤンに触れて以来、その魅力に惹かれ、かれこれでの調査や研究に精力を傾注されてきました。現在もインドネシア伝統芸能研究の第一人者として活躍されています。(書籍等では「松本亮」名義です)

このたびは、自身のたぐさんの著書の中から「ワヤン・ジャワ、語り集」マハ・バラタ編へ上下巻(八幡山書房)、「ジャワ舞踊パリの舞踏の華をたずねて」その文学・ものがたり背景をさぐる(めいこん)、「ノントン・ワヤン!」(月刊たぐさんのふしぎ2009年1月号)の計4冊の貴重な書籍を寄贈していただきました。

1月22日、1年生の活躍されている6人の「産業社会と人間」で方々を特別講師にお招きし、「地域の方々が先生」とし、分科会形式で講演会を実施しました。

生徒たちは事前に六つの領域から希望する講座を選択し、当日はそれぞれの会場に分かれ、講師の方々から、業務内容の実践、社会人としての心構え、先人としてのアドバース、それぞれの職業観や労働観などを質疑応答なども交えながら学びました。翌週のインターンシップに向けての事前学習としてモチベーションを大いに高めました。

生徒たちは学校を離れた3日間の就業体験を通してそれぞれの業務内容の理解・習熟はもちろんです。社会人としての在り方や心構えなどを実社会の直接体験から学ばせていただくことができました。実習先への事前の電話によるあいさつのアポイント確認、事後のお礼状作成、学年末の全体報告会に至るまでの流れの中で、生徒たちにとって「進路意識」をトータルに高めることのできる貴重な学習の機会となりました。お世話になった各関係の皆様、ありがとうございました。



防災意識高める

新宮警察署協力の大震災パネル展

1月8日から本館2階渡り廊下展示コーナーにて、新宮警察署警備課企画による防災展示「東日本大震災パネル展」を生徒向けに出張展示していただきました。2011年3月の東日本大震災の被害の様子や、救助・復興作業に従事した「広域緊急援助隊」と呼ばれる警察組織の粉砕活動や、被災された地域の方々との交流の様子などを取った貴重な写真パネルが約20点展示されました。(広域緊急援助隊とは、1995年の阪神・淡路大震災の教訓のもと、同年各都道府県警察に組織された災害対策専門の部隊のことです)

生徒たちが日頃からの防災意識をあらためてしっかりと高め、(ご交代)



「地域の方々が先生」で講師としてお世話になった方々

- 美容の部 竹中博行さん (boy ext)
- 接客・販売の部 勢古啓子さん (SACHI、現本校学校評議員)
- 技術・建設の部 辻 強志さん (本校工業科教諭)
- 保育の部 新家のぞみさん (大浜保育所所長)
- 事務・公務員の部 土佐杏花さん (新宮信用金庫)
- 看護・介護の部 田中みささん (なぎ看護学校元専任講師)



2年生観光基礎

「めはり音頭」を披露

藤紀家元の稽古受け



2年生地域文化系列選「日本舞踊「藤紀流」」2代目家元・藤紀実美さん(ごま)を講師にお招きし、「めはり音頭」を題材に「めはり音頭」を披露しました。



地域文化の活性化について学べる特別事業を2週間シリアルな振り付けで小さな子どもからお年寄りまで楽しめる那智勝浦の伝統的な地域活性音頭。2週にわたって家元みつちりと稽古をつけていただいた生徒達は、1月30日に行われた「第22回まごる祭り」の「藤紀流踊り」のコーナーに登場。男子は鮮やかな緑の新翔法被、女子は清楚かつ艶やかな着物姿で、一般の方々へ交じって踊りを披露し学習の成果を存分に発揮しました。